

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」～夢を育む～

平成10年から始まった「トライやる・ウィーク」は、兵庫県下中学2年生を対象に、生徒の主体性を尊重し、地域や自然の中で様々な体験活動を通して、「生きる力」の育成を図ることをねらいとして実施しています。今年度は、10月17日から21日までの5日間、学校を離れ、市内の事業所で活動しました。体験を通して、地域の方々とのふれあい、働くことの大切さや厳しさなど多くのことを学ぶことができました。

市内事業所におかれましては、大変お世話になりました。

【生徒の感想】

普段、何気なく行っていたお店で、売るためにいろいろなことを準備しているんだということがわかりました。

【保護者の感想】

働くことの大変さと楽しさを体験できました。人と人とのコミュニケーションが少なくなりつつある今の時代には大切な学習になりました。



協力事業所の募集

「トライやるウィーク」に協力していただける事業所登録を随時行っています。

(登録等の問い合わせ先)

教育委員会指導課 TEL43-6860

平成28年度「赤穂市トライやる・ウィーク」活動場所一覧

事業所	事業所
赤穂市立図書館	ガスト 赤穂店
歴史博物館・民俗資料館・田淵記念館	喫茶ライム
赤穂警察署	住友大阪セメント(株)赤穂工場
赤穂市消防本部	ヘアースタジオガーデン
赤穂市企画広報課	ヘアサロンMIE
赤穂郵便局	ロザイ工業(株)赤穂工場
関西電力	あおぞら保育園
赤穂市民病院	尾崎小学校
赤穂中央病院	御崎小学校
イオン赤穂店	尾崎幼稚園
赤穂カンツリー	御崎幼稚園
赤穂市立海洋科学館	尾崎保育所
総合体育館	御崎保育所
関西福祉大図書館	特別養護老人ホーム「瀬戸内ホーム」
老健あこが	デイサービス・しおさいセンター
赤穂織通を伝承する会	赤穂海浜公園管理事務所
バインテニスクラブ	尾崎郵便局
赤穂市文化会館	赤穂ハイツ
赤穂観光協会	銀波荘
赤穂市立有年考古館	かんぼの宿 赤穂
赤穂海浜スポーツセンター	潮彩きらら 祥吉
赤穂小学校	鹿久居荘
城西小学校	赤穂パークホテル
赤穂幼稚園	赤穂ロイヤルホテル
城西幼稚園	フライヤゲート
赤穂保育所	かもめ屋 本店
たいの鯛赤穂店	(株)文楽
総本家かん川	(株)とみはら
高木農園	ファミリーレストラン「トマト&オニオン」 赤穂店
エディオン 赤穂店	天馬らあめん
ゴダイドラッグ中央店	主婦の店 尾崎店
ゴダイドラッグ上町店	ラ・ムー 赤穂店
ぐらんだあ〜ぶる	ブチ・ファーム
マクドナルド	姫路釣り具 赤穂店
マックハウス赤穂店	サークルK 東浜店
東横イン	Hair To Face ISISE
タカモリヘアチェーン	アトリエ グランメル
ドレミ楽器	郷司動物病院
赤穂ロイヤルホテル	栄建築
田中花店	地球にやさしい「リノ&リノ」AWA 県井商店
大橋自転車店	まるおファーム
大石神社	県立赤穂高等学校
フォーティセブン リカーズ	三木組
キムラカメラ	米ログリーンナーセリー
アグロ赤穂店	赤穂漁協坂越支所・かき直売所
花岳寺	海の駅・しおさい市場
サークルK赤穂警察署前店	敷内建築
Beauty Salon OHANA	(株)アース製薬
TSUTAYA 赤穂店	さくら通り郵便局
パティスリー プリエール	坂越郵便局
トヨタカローラ姫路赤穂店	坂越保育所
すき家250号赤穂駅前店	坂越幼稚園
あしたば園	高雄幼稚園
桜丸株式会社	坂越小学校
旬鮮食彩館パオーネ	高雄小学校
主婦の店塩屋店	デイサービスセンターいきしま
高島モーターズ	有年小学校
かみや製菓本舗	原小学校
パティスリー・プリエール	有年幼稚園
カフェ・レスト ル・フレ	原幼稚園
塩屋幼稚園	有年保育所
赤穂西幼稚園	ローソン赤穂西有年店
塩屋保育所	メリーウィドウ
塩屋小学校	山本ベーカリー (相生)
赤穂西小学校	ターン赤穂店
特別養護老人ホーム「桜谷荘」	千種の苑
デイサービスセンターやすらぎ	
サイクルヒット	
来来亭 赤穂店	
備前焼 陶尚	

すくすく のびのび いきいき

平成29年2月 第16号 発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857

平成29年赤穂市成人祝賀式

「播州赤穂発未来行き～感謝を乗せて～」

新年早々の1月8日、そば降る雨の中、赤穂市文化会館で平成29年赤穂市成人祝賀式が開催されました。

「久しぶりやなー」「元気してた？」華やかな振袖姿や真新しいスーツ姿の新成人で会場のロビーはすぐに埋めつくされ、あちこちで歓談の輪が広がりました。



大勢の家族や親族も見守る中、第1部の式典は、赤穂市児童合唱団による「愛する街赤穂」の美しい歌声で始まりました。参加した447名の新成人たちは教育長による式辞、市長ほか多くの来賓からのお祝いや激励の言葉を真剣な眼差しで聞き入っていました。

続いて、実行委員2名が新成人代表として登壇し、希望に満ちた未来への力強い抱負を述べると、会場内から大きな拍手が送られました。

第2部のアトラクションでは、中学校ごとに当時の担任の先生からのビデオレターが上映され、会場のあちらこちらから歓声や笑い声が起きていました。

今年の成人祝賀式は、各中学校から2名ずつ選ばれた10名の実行委員の協力もあって、若者らしい爽やかな緊張感と高揚感が漂う雰囲気の中で、節目となる大きな人生の門出を祝うことができました。



新成人代表



抱負発表

アフタースクールってどんなところ？

アフタースクールは共働きの家庭など、放課後に保護者が不在の小学生を対象に、学校の余裕教室などを活用して適切な遊びや生活の場を提供し、子どもたちの健全な育成を図る事業のことです。家庭で過ごすのと同じように休息したり、宿題をしたり、おやつを食べたりしながら、異なる学年の友達ともいろいろな遊びを楽しみます。アフタースクールでは指導員が付き添いながら、利用する子ども達にとって楽しく安心して過ごすことができる環境づくりに努めています。



アフタースクール開設校(平成29年2月現在)
(赤穂・城西・塩屋・尾崎・御崎・坂越)

※開設時間、利用料等詳細については生涯学習課TEL43-6858までお問い合わせください

旧赤穂上水道解説板を設置しました

赤穂市では、旧赤穂上水道完成400年を記念し、パンフレットの作成やウォーキングイベント、講演会の開催など、様々なイベントを行ってきました。

元和2(1616)年に完成した旧赤穂上水道は、現在も市内各所にその名残を残しており、導水路沿いの道は最適なウォーキングコースになっています。

市街地に入ると、いくつかのモニュメントがその面影を伝えますが、旧赤穂上水道をより深く知るための解説板がありませんでした。そこでこのたび、旧赤穂上水道を解説する3つの看板を設置しました。

設置場所は、赤穂小学校北側の「いこいのハーモニー公園」、町屋井戸が今も残るお城通り沿いの「水琴窟モニュメント」、赤穂城跡大手門前の「大手前公園」内です。それぞれの解説板では、旧赤穂上水道のルートを図や古絵図によって示し、その構造をイラスト等によって説明しています。また、看板の右下にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、インターネットからさらに詳しい情報を得ることができるようになりました。

皆さまも、まち歩きのお供にぜひご活用ください。



大手前公園の解説板



教えてください！

教育委員会では現在、「赤穂市歴史文化基本構想」策定事業を実施しております。

すでに市民の皆さまにはアンケート用紙をお配りしておりますが、赤穂市の歴史、文化、風景などについて、未来に残したいもの、市外へ自慢できるもの、大事だと思うものなどのアイデアをぜひお寄せください。応募用紙など詳細は、インターネットで「赤穂のいいトコ」とご検索ください。応募作品は、今春に赤穂市立図書館で開催予定の企画展で使用させていただきます。

皆さまのご応募をお待ちしております。

文化財アーカイブを実施しています

アーカイブとは重要記録を保存・活用することによって、後世に残すことをいいます。教育委員会では、市内または播磨の文化財に関する調査記録や古文書、絵図などを所蔵しています。これらをデジタル記録に変換、保存することにより、末永く残すことができるとともに、アーカイブとして広く公開することができます。

播磨全域の共同事業である播磨圏域連携中枢都市圏協約事業のなかで郷土デジタルアーカイブを行っており、赤穂市の資料も公開する予定です。

最終回の赤穂「忠臣蔵」検定を実施！

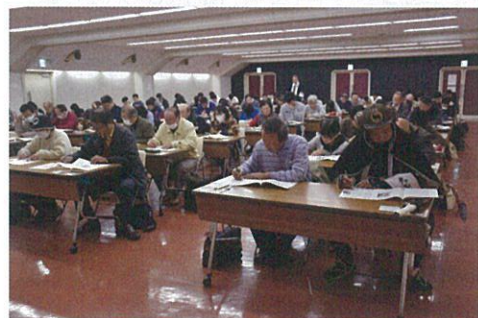
「忠臣蔵」の普及啓発を目的として、平成19年度から実施してきた赤穂「忠臣蔵」検定ですが、昨年11月27日に最終回となる第10回を行いました。

市内・県内をはじめ、遠くは東京や岐阜・広島などから、年齢層も13歳から82歳までと幅広く、104名の方々が挑戦され、奇しくも47名がみごと合格されました。合格率は45%でしたが、平均得点は75点と高く、90点以上の高得点者は24名でした。

10回をふりかえりますと、延べ900人が受検され、延べの合格者数は500人を超えています。中には、市内外から毎年参加くださる方も多数ありました。受検された方々にとっては検定の合格を目指しての学習でしたが、その成果を活かして、今後は郷土赤穂の誇りとして愛し、また知識の蓄積に努め、「忠臣蔵」を語り継いでいただければ望外の喜びです。

検定の実施にご協賛いただいた企業・団体みなさん、お手伝いいただいたみなさん、10年間ありがとうございました。またいつの日かお会いしましょう！

(市史編さん担当・赤穂義士会事務局)



子どもの笑顔のために ～赤穂市青少年育成センター～

青少年育成センターは、関係機関や諸団体と連携をし、青少年の健全な育成を図るため、相談活動、補導活動、地域活動、環境浄化活動、広報啓発活動等に取り組んでいます。

事業の一部を紹介します。

教育相談

◆幼児・児童・生徒及び保護者を対象に、学習・いじめや不登校、非行問題など教育に関する内容の面接相談(要予約)と電話相談を実施しています。
専用電話 43-7831 【フリーダイヤル 0120-783115】 月曜日～金曜日 9:00～17:00

適応教室「ふれあい教室」

◆不登校児童・生徒を対象に、学校復帰への支援活動と学習・体験活動の実施をしています。学校を通じご相談下さい。

不登校親の会「ふれあい親の会」

◆不登校児童・生徒の保護者と臨床心理士とによる情報交換と相互アドバイスや意見交流の場を設けています。不登校の児童生徒をもつ保護者の方は気軽に参加して下さい。毎月第2土曜日 10:00～12:00
学習・いじめ・友人関係・不登校・問題行動など、気軽に相談をしてください。



給食センターの給食管理と食育

学校給食センターでは、市内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校に向けて、毎日およそ5000食の給食を調理しています。

センターには、栄養士と教諭の二つの専門性を持つ栄養教諭が配置され、給食管理と食育を平行して行い、学校における授業やPTA活動へも積極的に取り組んでいます。

「地産地消」にも力を入れており、赤穂産の食材のみで作る「赤穂産デー」や、兵庫県産の食材のみで作る「地場産デー」を設け、子ども達は五感で地場産物や地場産物を学ぶことができます。

今後も、子ども達が笑顔で残さず食べてくれることを思い、教育現場で『生きた教材』として活用できる給食を作ります。



親子給食

地場産デーの献立

- ・わくわくごはん(五穀米)
- ・牛乳
- ・かす汁(幼稚園は味噌汁)
- ・鹿肉コロッケ
- ・赤穂みかん



ニュースポーツ用具の貸し出しについて

教育委員会では、ニュースポーツの普及促進を目的に「グラウンドゴルフ」や「ベタンク」など各種用具の貸し出しを行っております。

ニュースポーツとは・・・？

サッカーやバスケットボールのようなある程度の練習を必要とし、競争原理の強くはたらく近代スポーツとは別の、誰でも気軽にすぐ楽しむことのできることを目的に新しく考案され、アレンジされたスポーツの総称をいいます。

ニュースポーツは子ども会や、学校行事をはじめイベント企画等で多く利用されており、年代を問わず利用できる種目ばかりですので多世代交流などでも利用できます。



「利用してみたい。」「借りてみたいけどどのように使っているかわからない。」という方は一度スポーツ推進課までご連絡ください。

スポーツ推進課 TEL 43-6869

貸出可能用具一覧

名称	在庫	備考
グラウンドゴルフ	旗4セット	1セット(旗4ホール×2組)
	一般用スティック26袋	1袋(6本入り)
	幼児用スティック2袋	1袋(5本入り)
ベタンク(屋外用)	12セット	1セット(6個入り)
ベタンク(室内用)	5セット	1セット(6個入り)
ディスクゲッター	5セット	1セット(的+フリスビー5枚)
フロアカーリング	6セット	1セット(基準ストーン1個+6個)
長縄跳び	2本	1.5m1本・1.0m1本